

2024 May 5 VOL.11
MICHINOKU MONTHLY

みちのく

Lion

ライオンズクラブ国際協会
332-A地区キャビネットライオンみちのく編集局

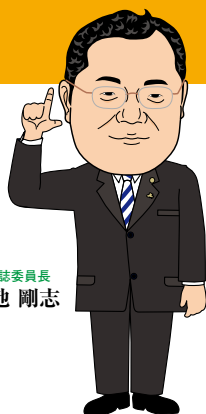
「こども食堂」
「法奥小学校」
「沢田小学校」
「夢チャレンジ基金」
「西小学校」
寄付金贈呈

(十和田湖LC)

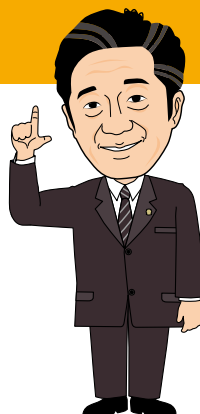


ゴールめざして
頑張ってます!

IT・機関誌委員長
L菊池 剛志



マーケティング・コミュニケーション委員長
L安田 勝司



The International Association of
Lions Clubs District 332-A 2023-2024 Aomori Japan



洋蘭に魅せられて -11-

今月は、マスデバリア属について紹介します。

属名: Masdevallia マスデバリア

マスデバリア属の原産地は、コロンビアからボリビアに至るアンデスを中心に、メキシコからブラジルまで広く分布し、原産種約400種が自生する属であります。その特異な花型には大変興味をそそられます。ただ、夏越しが難しい蘭として知られています。属名は、スペインのカルロス3世の侍医Jose Masdevallを記念したものです。



※Masd.deformis デフォルミスの自生地。(エクアドル高地の雲霧林)
(専門書より抜粋)



種名: ayabakaya アヤバカヤ

ペルーの中高地1500m～2500mに自生する着生種。花径は横3cm×縦16cm。クールタイプで夏期は冷房栽培が望ましい。空中湿度の高い環境を好みます。



種名: mendozae メンドーサ

原産地はエクアドル・サモラ・チンチベの標高2,200m程の雲霧林。花径は横1.2cm×縦4cm。空中湿度の高い環境を好みます。クールタイプで夏期は冷房栽培が望ましい。エアコンで冷房栽培しています。

(提供) L長尾 幸治 (青森中央LC)



■ パティ・ヒル国際会長メッセージ Changing the World

■ 332-A地区ガバナーテーマ Think Globally Act Locally —— 地球規模で考え 足元から行動しよう

■ 332複合地区アクティビティスローガン 東北はひとつ!! 共に進もう友愛と相互理解の精神で!!

■ 332-A地区アクティビティスローガン チンギン コンズァン 青銀共創 若者とシニアが、互いに理解しあい、共に学び、 共同でイノベーションを起こそう!



CONTENTS

3R2Z・3Z 第3回ガバナー諮問委員会	03
1R1Z・2Z 第4回ガバナー諮問委員会	03
4R アラートセミナー	04
5R合同 お花見の会	04
歴史に学ぶ -L岡田 殉-	05
青森ネクストリーダーライオンズクラブ認証状伝達式	06
八戸田名部組ライオンズクラブ認証伝達式	07
クローズアップ・アクティビティ	08

クラブアクティビティ	10
メルビン・ジョーンズ・フェロー献金	15
LCIF献金クラブ	15
LCIF100キャンペーン献金	15
物故会員	16
新入会員紹介	16
会員動向	17
編集後記	18

3R2Z・3Z 第3回ガバナー諮問委員会

3月29日(金)

3月29日(金)午後6時半より第3回ガバナー諮問委員会を「ホテルサンルート五所川原」で開催しました。

ZCL安田保美の挨拶に能登半島地震のような災害は、いつ何処で起きてもおかしくないのが地震の国、日本であり、お互い様の気持ちが大切です。皆様方には、重ねてご協力を求めた。

ひき続き諮問書の精査、最後に各クラブ会長の近況報告となった。ゾーン内合同アクティビティについては、エルクの街を取り囲む道路の清掃活動をする事とし、会議を閉じました。



懇親会に入り雑談の中でもお互いの意見交換が活発になされたことが印象に残りました。

3R2Z機関誌特派員
L 田村 一男



1R1Z・2Z 第4回ガバナー諮問委員会

4月1日(月)



令和6年4月1日(月)18時45分アピオ青森にて、第4回ガバナー諮問委員会が定例の三役会終了後、1Z・2Zに会場を別にして、各クラブ三役及び第一副会長出席のもと開催されました。

1ZではZCL木村真也が議長になり諮問書の内容について、今回は各クラブ幹事からの説明を求めました。会員増強では青森LC10名を筆頭に各クラブ1名から3名と確実に会員増強が出来ていました。クラブ運営では開催会場に各クラブ苦勞している旨の報告がありました。

2ZではZCL黄金崎亨から「前1回〜3回の諮問会議はあわただしく委員会が進められました。今



回はじっくり皆さんと話し合いを進めたいと思います」と挨拶がありました。ZCL黄金崎亨が議長となり諮問書の回答について質問して、各クラブ会長が答える形で進められました。会員増強では、2Z全体で10名純増がありました。クラブ運営では開催場所に苦勞している話がありました。最後に中古眼鏡回収の話があり1Z2Z合わせて1,309個集まったと報告があり、定刻通り諮問会議は終了しました。

1R2Z機関誌特派員
L 藤森 憲



4R アラートセミナー

3月29日(金)

3月29日(金)4Rアラートセミナーが、『きざん三沢』にて開催されました。

午後6時に開会し、4R1Z・ZC L立崎新吾の開会の辞の後、4R・RC L中野渡勝春より講師紹介を兼ねてご挨拶を頂いた後セミナーが開始されました。

アラートセミナー開催は4Rでは初めての試みで、講師に日本ライオンズアラート委員会東日本統括リーダーL木村知紀(青森Z E R O L C)、アシスタントとして1Rアラート特命委員L齋藤忠幸(青森Z E R O L C)を招き『ライオンズアラート基礎知識』と題して講義を実施していただき、その後4グループにわかれて332・A地区内において大雨による河川の氾濫した想定時クラブとしての対処をワークシヨップ形式で行われグループごと発表がなされました。本セミナーに於いてアラートの基礎を学び、クラブとしての心構えや具体的に委員会の設置・組織づくり、規定作成等の必要性、アラート活動に伴うクラブの活性化等を理解させていただきました。

L木村講師、L齋藤、御多用中また遠方より足を運んで頂き誠にありがとうございました。

その後第二副地区ガバナーL藤田鉄哉より講評を頂き、4R2Z・ZC L石川大輔の閉会の辞でセミナーが終了しました。



引き続き行われた懇親会に於いては、名誉顧問L祐川和人の乾杯のご発声で開会し、約1時間程懇親を深め、「また会う日まで」の後、最後に名誉顧問L山本彌一のローアで閉会となりました。

当日は、総勢26名の参加を頂き盛況のうちに閉じました。参加された皆様大変お疲れさまでございました。

4R1Z機関誌特派員
L大澤 祐一郎

ライオンズ国際協会332・A地区 5R合同お花見の会

4月15日(月)

八戸プラザホテルにて、70名の会員が集い、ライオンズ国際協会332・A地区5R合同お花見の会が盛大に開催されました。この素晴らしいイベントには、一般社団法人日本ライオンズ理事長であり、332・A地区の常任名誉顧問でもあるL田名部智之氏をお招きしました。

まず、能登半島大地震と5Rでお亡くなりになった方々に対する追悼の意を込めて、参加者一同が黙とうを捧げました。その後、八戸東ライオンズクラブのL森園秀一会長とL田名部智之氏による挨拶が行われ、続いて八戸みねこライオンズクラブのL泉彩菜会長が美しい桜の舞を披露しました。

イベントでは、会員同士の交流を深めるために様々な活動が行われ、クイズなどのエンターテイメントも用意されました。参加者全員が楽しいひと時を過ごしました。

このお花見の会の交流会はお互いの活動の情報・悩み交換の場となり、今後のイベントに於いて更に活動し易いものになると確信しました。

5R2Z機関誌特派員
L小田 喜八郎



歴史に学ぶ

皆さんご存知と思いますが、

為せば成る、

為さねばならぬ何事も、

成らぬは人の為さぬなりけり

と強い意志を説いたのは、米沢藩九代藩主上杉鷹山であります。

鷹山先生にも、良き師がありました。実父高鍋藩主秋月種実と養父上杉重定及び細井平洲が上げられると思います。

細井先生において、勇なるかな勇なるかな勇に非ずして、何をもつて行わんやと「知」「仁」「勇」の三徳の中で、筆頭は「勇」なのだよと諭し「臣民の父母となり給う」とも教えられました。

そして幼い養子の鷹山に訓戒した三好善太夫と人格形成の途次において、多くの人生の師に巡り合う僥倖もあり、大地が水を吸うが如くその教えを吸収したと考えられます。

米沢藩藩政改革に直面し、孤立無援の中、領民を塗炭の苦しみから救済する為、一念発起し歩みだす勇氣、抵抗勢力に屈しない初志を貫く意志力などの背景は、実父を含む人生の師の薫陶が多大な影響を及ぼしていると考えられ、天明の大飢饉において比較的軽傷で済んだ事は、儉約の奨励とともに、殖産興業を推進し、天候不順を気に掛け、用心深く節約した事によると思われれます。

顧みれば、現代においても、異常気象や自然災害に備え、紛争や感染症に対しても想定し、危機管理を行う事は被害を最小限にとどめる為にも重要であり、出会った人と様々な意見交換をし、人生の師を求め、歴史に学び、リスクマネジメントを練り上げ、地域の人と共有する事

が肝要かと考えます。

過去において、自然災害、紛争、感染症は多数発生し、人類は英知を結集してそれらを克服してきました。

一步踏み出す勇氣、人生の師は随所にあるう事を歴史から学んだ思いで、LCIFの精神的支柱とする事が出来るかと思えます。

前地区ガバナー・名誉顧問会議長

LCIFコーディネーター

L岡田 殉



上杉神社境内にある上杉鷹山公之像と上杉鷹山公名言の碑
戦国時代の名将・上杉謙信公をお祀りしている上杉神社は、米沢市の観光スポットとしても有名。写真は神社境内にある上杉鷹山公の像と上杉鷹山公名言の碑。

真心で 包む・守る 各種包装用品デパート

有限会社 羽藤商事

前地区ガバナー・名誉顧問会議長・LCIFコーディネーター

代表取締役 L 岡田 殉 (五所川原LC)

■本社

〒037-0075 青森県五所川原市寺町64
TEL.0173-33-4890 FAX.0173-33-4892

■配送センター

〒038-3102 青森県つがる市柏下古川絹森270
TEL.0173-35-3835 FAX.0173-35-3801

【石材施工一級技能士在任の店】



有限会社 石の店 匠

GET 副コーディネーター (青森 LC)

代表取締役 L 八重樫 勝

常設展示場

〒030-0135 青森市大字新町野字菅谷72-3
TEL 017-764-4420 <http://www.stone-takumi.co.jp/>



KATO GIKEN CO.LTD

建設・土木・橋梁・型枠・工事一式

有限会社 加藤技建

青森県知事許可(般)第200241号

黒石市大字浅瀬石字扇田344 TEL 53-9221 FAX 53-9222

株式会社 KG・トランスチルド

3Rリジョン・チェアパーソン

代表取締役

L 加藤 正彦
(黒石鳥城 LC)



黒石市大字浅瀬石字扇田344番地 TEL 0172-23-3333/FAX 0172-23-3337



青森ネクストリーダーライオンズクラブ認証状伝達式

2月24日(土)

※本新クラブの記事は、ライオン誌日本語版 春号 (SPRING 2024) に掲載しております。

2月24日(土)、青森まほろばライオンズクラブをスポンサーとする、321A地区11番目のスペシアルティークラブの青森ネクストリーダーライオンズクラブ認証状伝達式がチャーターメンバー24名にて、ご来賓・地区役員・ブラザークラブの多くの参加を頂き、挙行されました。

始めに、L高田キャビネット事務局長を先導に会員24名が堂々入場され、青森ネクストリーダーLCのL横山会長より開会ゴングにてスタートいたしました。

次に、L大矢ガバナーより認証状の伝達。続いて、L大矢ガバナー、1R・RCのL木立、1R2Z・ZCのL黄金崎、青森まほろばLCのL飯塚会長よりチャーターバッジの贈呈がお一人ずつ行われ、緊張した面持ちの中、受けられていました。

そして、L大矢ガバナーよりガイディングライオンの指名があり、本日先導のL高田キャビネット事務局長が任命されました。

青森ネクストリーダーLCのL牧野幹事より、記念アクティビティとして社会福祉法人 幸畑福祉会 幸畑保育園園長の小泉隆人様へ金10万円 寄付の発表・目録の贈呈が行われました。小泉隆人様より、寄付金のご活用と感謝のご挨拶を頂きました。

来賓の青森市の西市長様より祝辞

を頂戴し、L大矢ガバナーより今回の企業内クラブとしてのスペシアルティークラブの自社内誕生の経緯と今後の活動としての地域と会社を牽引するライオンを目指して欲しいと期待する旨、説明・挨拶を頂きました。

続いて、L来海GMTコーディネーター、青森まほろばLCのL飯塚会長より挨拶を頂き、青森ネクストリーダーLCのL横山会長より挨拶頂き、クラブ活動への期待・抱負を述べられ、閉会ゴングにて式典の部が終わりました。

祝宴の部では、アトラクションとしてL木村アラート特別委員長より、321A地区の今期のアラート活動の被災地支援の紹介と能登半島地震災害復興支援につきまして報告され、参加者が改めて被災地の状況と支援内容について認知いたしました。

乾杯をL吉澤第一副地区ガバナーより頂き、新クラブ誕生をお祝い。懇親し、出席者皆様からのドネーションは青森ネクストリーダーLCのL横山会長より、能登半島地震災害復興支援に寄付したいとの発表を頂き、L木村アラート特別委員長へ渡されました。

ライオンズローアはL藤田第二副地区ガバナーより頂き、また会う日までをL土田名誉顧問より歌って

行われ、盛会に終わりました。

1R2Z機関誌特派員
L藤森 憲



八戸田名部組ライオンズクラブ認証状伝達式

2月29日(木)

2月29日(木)、キャビネットをスポンサーとする、332-A地区12番目のスペシャルティークラブの八戸田名部組ライオンズクラブ認証状伝達式がチャーターメンバー21名にて、来賓・地区役員・ブラザークラブの多くの参加を頂き、挙行されました。

始めに、L庄司キャビネット幹事を先導に会員21名が堂々入場され、八戸田名部組LCのL百目木会長より開会、ゴングにてスタートいたしました。

次に、ライオンズの誓いをL山内GETコーディネーターより頂き、L大矢ガバナーより認証状の伝達。続いて、L大矢ガバナー・L鳴海SCP・FWTコーディネーターよりチャーターバッジの贈呈がお一人ずつ行われ、緊張した面持ちの中、受けられていました。

そして、L大矢ガバナーよりガイディングライオンの指名より、一般社団法人日本ライオンズL田名部理事長が任命されました。

L大矢ガバナーより今回の企業内クラブとしてのスペシャルティークラブ誕生の経緯と感謝、そして今後の活動としての地域と会社を牽引するライオンを青森ネクストリーダーLCと共に目指して欲しいと期待する旨、説明・挨拶頂きました。

続いて、来賓祝辞を株式会社田名部組代表取締役CEO・日本ライオンズL田名部理事長より全社員より21名選抜して企業内クラブに参加、新しいメニューにてクラブ・メンバーを増やしていく、奉仕の心を通して、人の和や人材育成・リーダーシップを学び前進、率先垂範をしていく旨、説明・挨拶を頂きました。

八戸田名部組LCのL百目木会長より挨拶を頂き、除雪事業の一節を紹介され、地域の為に広域を活かしている企業を自負。クラブ活動への期待や地域社会の為に社会奉仕に努めていくことを述べられ、閉会ゴングにて式典の部が終わりました。

祝宴の部では、歓迎の言葉を八戸田名部組LCのL百目木会長より頂き、乾杯をL藤田第二副地区ガバナーより頂き、新クラブ誕生をお祝い・懇親。余興として出席者皆様からひと言として、歓迎の意と期待感を伝えられました。続いて、チャーターメンバー21名より挨拶・抱負を頂き、今後の活動への一端や期待を述べられました。

初めてのまた会う日まで、ライオンズローアはL加賀谷キャビネット会計より頂き、盛会に終わりました。



むつLC能登半島復興支援活動 「募金活動&チャリティーコンサート」

●日時/2024年3月20日(水)祝日 ●場所/むつ来さまい館(1階エントランスホール)

新年早々に発生した能登半島地震に対する支援活動について、LCIFへの献金や332-A地区アラート委員会の炊き出し活動への支援金の拠出を行ってきましたが、むつLCとしても「何か出来る事はないか?」を模索していました。第1弾として街頭募金を行う事が決まりました。少しでも多くの募金を集める方法を試案する中で、大きなイベント会場内で募金を行えば良いのでは?との発案があり、近々で開催される催事を調査し、2月10日(土)・11日(日)の東通村の原子力発電所PR施設トントゥビレッジでゆきまつりが開催される事を知り、来場者を対象に募金活動を行うこととしました。前日の9日に会員に案内を流すギリギリでの開催でしたが、多くの会員が参加し、募金も二日間で46,000円ほど集まりました。お子様の来場が多いと思われましたので、募金に協力頂いた方には、AOMORIバルーン集団ねじりんご様に作成いただいたバルーンのプレゼントを行いました。この46,000円をすぐに送金する事も出来ましたが、少し間は空いても第2弾の活動も計画中でしたので、一旦プールして後日纏めた額を送る事としました。



そして、3月20日(水)祝日。むつ来さまい館の1Fエントランスホールを利用したチャリティーコンサートを開催しました。当クラブには、メンソーレ川端として、ローカル歌手活動を行っている会員が居る事、また会員の息子さんの奥様にピアノ奏者がいるという利点を生かし、来場された方が楽しみつつ被災地への募金が出るコンサート形式での企画といたしました。今回も募金に協力いただいた方には、ねじりんご様制作のバルーンをプレゼントしました。

ステージでは、メンソーレ川端の他に、ピアニストの華子ヘンティー様、サクソ奏者のKeiju様、フラダンスのビューティフル・フラむつハーラウ様、東通LC会員でもあるL細川夏子の舞踊で会場を盛り上げていただきました。また、観客として来場いただいておりますマジシャンのISAMI様にも即興でマジックを披露してもらい、大変盛り上がりしました。

また、ハンドメイド作家などに声掛けをし、ミニマルシェを併催し、来場者はコンサートの他にもワークショップやスイーツ、雑貨の購入などを楽しんでもらえました。今回初めての試みでしたので出店数は多くありませんでしたが、バラエティに富んだラインナップで賑わいを感じられました。むつLC会員を中心に密かに人気だったのが「タロット占い」で、「当たっている!」と好評でした。被災地の子供たちへ送るためのクレヨン作りのワークショップ等も取材にきていたメディアから注目を集めていました。

今回は、チャリティということで出店料はいただきず、当日の売り上げの中から、募金という形での協力をお願いし、出店者の皆様には快諾いただきました。

当クラブだけでは、イベント発信力がそれほど強いわけではありませんでしたが、今回ステージ出演された方々や出店者さんへ、積極的なSNS等での告知をお願いしたところ、想定以上の来場者があり、大成功で終える事が出来ました。

当日の募金額の合計は、85,812円。また、今回のコンサートの運営資金への協力として、むつLC会員へ協力をお願いしたところ、多数の協力金が集まり、その剰余金101,258円を募金へ回す事が出来ました。これらの募金総額237,387円については、理事会・例会での審議承認を得てから送金をし、被災地支援へ役立ててもらいたいと思います。

初めての企画でしたが、「ただのマルシェではなく、チャリティへも繋がって素晴らしい試みだった」と出店



者の皆様から好意的な声が聞かれ、むつライオンズクラブとしても新たなアクティビティの形を手にした感触がありますので、これを単発で終わらせることなく、次年度以降、大きな災害がない場合でもこういった形での募金活動を行い、LCIF献金などへ繋げていければと考えています。

むつライオンズクラブ 会長 中村 亨

Close up ACTIVITY クローズアップ アクティビティ **1R2Z** 青森Oceanライオンズクラブ

**青森Oceanライオンズクラブ
ヘアドネーション断髪式**

●日時/2024年3月28日(木) ●場所/かみきりどころ青森店

「かみきりどころ青森店」様において、小児がん患者へのヘアドネーション事業が行われ、断髪式を行いました。当日は、L太田GSTコーディネーター、L鳴海SCP・FWTコーディネーター、L来海GMTコーディネーター、青森OceanライオンズクラブのL野土谷幹事出席のもと、東奥日報社様からの取材を頂き、後日新聞報道頂きました。

今回、青森OceanLCのL七戸ご家族ご子息(L来海GMTコーディネーターのお孫さん)の天舞さんにご協力頂き、31cm以上12束の毛髪の寄付の為、L七戸ご夫婦、L来海GMTコーディネーター、お友達親子、L太田GSTコーディネーター、L鳴海SCP・FWTコーディネーターより、断髪頂きました。

天舞さんは、新聞紙上の通り、憧れから髪を伸ばされて、ヘアドネーションの事を知ってから更に伸ばされるために在籍小学校担任の先生・生徒に説明・理解を頂き、応援を頂いたそうです。断髪を終えられましたら、男前になられました。

一人分のウィッグ作りのために、31cm以上のヘアの束を30人分程のヘアドネーションが必要です。これからもクラブの活動として、努められると思います。



2024年4月5日 東奥日報掲載

男前になった天舞くん



CLUB 2024 ACTIVITY

クラブ・アクティビティ **5月**

マンスリーレポートの報告で、記念式典や諸
会合出席、チャリティを伴わない大会参加
等は、アクティビティになりません。
本「みちのく誌」のアクティビティ欄には記載
されませんのでご了承ください。

1 R

■青森LC■

3月1日 公益財団法人「日本盲導
犬協会」に協力。10,000円(視
力保護・市民)。

3月4日 地区の中古眼鏡回収事業
に賛同し、青森市内の小中学校9校
に回収依頼した中古眼鏡をキャビ
ネット事務局に寄託。協力L1人・9
時間(視力保護・市民・青少年)。

■青森はまなすLC■
3月29日 使用済み切手、約6,000
枚を日本キリスト教海外医療協力を
へ送る。

■青森かもめLC■
3月19日 地区の「中古メガネリサ
イクル事業」に賛同し、青森市内の
小中学校4校に協力を依頼し、回収
した眼鏡80個を地区キャビネット
事務局に寄託。協力L4人・8時間。



■青森まほろばLC■

3月19日 資源回収ACT。会員か
ら資源ゴミを回収し、その収益金
19,829円を事業収入とした。

3月20日 献血への謝礼品として卵
を協賛。献血受付42名
(内訳400ml・34名、200ml・2
名、中止・6名)。

3月27日 メルビン・ジョーンズ・
フェロー 献金(L大矢進)18、19、
20、21、22回目(5,000円)。
メルビン・ジョーンズ・フェロー 献金
(L高田剛)5回目(1,000円)。

■青森BLUELC■

3月30日 3クラブ合同アクティビ
ティWaiWaiはうす運搬作業
(まほろばLC、ネクストLC、ブ
ルーLC)。

■青森八甲LC■

3月1日 地区の中古眼鏡回収事業

に賛同し、青森市内の小中学校6
校から回収した中古眼鏡(60個)を
キャビネット事務局に寄託。協力
L1名・6時間(視力保護・市民・青
少年)。

3月1日 LCIF100_{ドル} 献金。
(L乙部秀義・6回目)15,018
円(国際プログラム・災害支援)。

LCIF100_{ドル} 献金。(L菅原博
充・6回目)15,018円(国際プ
ログラム・災害支援)。

3月5日 青森県立青森第二養護学
校卒業生(42名)に記念品贈呈。
78,980円。参加L2名(1時
間)(社会福祉・市民)。



3月14日 LCIF100_{ドル} 献金。
(L嶋津宏之・5回目)15,018
円(国際プログラム・災害支援)。

LCIF100_{ドル} 献金。(L原子靖
民・5回目)15,018円(国際プ
ログラム・災害支援)。

■青森外ヶ浜LC■

3月7日 「地区の中古メガネリサ
イクル事業」に賛同し、青森市内の
小中学校4校から回収した中古眼
鏡(35個)をキャビネット事務局に
寄託。協力L2・8時間(視力保護・
市民・青少年)。

3月25日 青森市立油川中学校を訪
問し、ペットボトルのキャップを
約5,250個(10・5kg)贈呈。参
加L2名(1時間)(社会福祉・市
民・青少年)。

同校では生徒のボランティア活動
としてペットボトルのキャップを
集めており、リサイクルのために
青森市の清掃課に届けており、そ
の後は回収業者に買い取られ、リ
サイクル資源に生まれ変わり、そ
の買い取り金額の一部が世界のこ
どものためのワクチン購入などに
役立てられるとのこと。 (青少
年・市民・保健)。



■青森縄文LC■

3月2日 地域活動支援センター「ワークあかり」へ事業助成金を寄贈。250,000円。

3月2日 青森県立中央病院へ医療的ケア児支援の為の医療材料を寄贈。200,000円。

3月2日 青森県立青森北高等学校へ演奏活動助成金を寄贈。100,000円。

■ひらないDreamLC■
ほたて産業の厳しい現状へ支援金！

ー平内町へ寄付ー

3月5日(火)ひらないDreamライオンズクラブは、ほたて産業支援チャリティ事業として2月10日(土)にアクティビティ「HIRANAI 2024ドリフエス in 夜越山スキー場」を開催し、その収益の一部として10万円を会長L渡辺悟から平内町長船橋茂久氏へ贈呈をされました。



※詳しくは「3クラブ合同で町おこしイベント」投稿リポート参照。
<https://www.thelion-mag.jp/2403ar02>

会場には第二副会長L三津谷優輝、第三会長L七尾孝洋も訪れ、贈呈式後に平内町長船橋茂久氏と厳しいほたて産業の現状や、平内町の現状についても話し合われました。

町長が町民と和やかに直接対話する素晴らしい時間を取材させていただきました。

IRIZ機関紙特派員

L三上 大岳

■青森OceanLC■

3月1日 献血(400ml・1名・L野土谷)。

3月13日 ヘアドネーション感謝状受領(3名分)。

3月28日 当クラブL七戸氏の息子さんへのアドネーション。

※詳細は機関誌9頁に記載

3月28日 社会福祉法人シオン福祉会就労継続支援B型事務所「待望

園」に対して「いらないパソコンなどありませんか？」に参画。物品(パソコン本体・27台、ノートパソコン・15台、PC用ディスプレイ・13台、インクジェットプリンタ・4台、レーザープリンタ・1台、65インチ液晶テレビ・1台、扇風機・1台、掃除機・2台)。

2R

■弘前東奥LC■

2月18日 「高齢者施設美容ボランティア」。グループホームハルト様、エスネイル様のご協力のもと、グループホームハルト入所者とハンドマッサージ・マニキュアで交流しました。参加L・弘前東奥LC8名、弘前SDGs LC2名。ハンドマッサージ・マニキュアの用品提供、エスネイル様。



3月10日 2R合同アクティビティ

「能登半島地震支援募金」実施(募金総額322,064円)。さくら野弘前店前にて参加L・10名。

3月19日 MJF1,000ドル送金。

L山内竜一・5回目。

3月24日 能登半島地震復興支援炊出し参加。場所・石川県輪島市大屋小学校120食。



3月28日 MJF1,000ドル送金。

L福士秀文・2回目。

3月28日 「第2回りんごの郷鷹揚旗剣道錬成会」24大会」広告協賛。事業費20,000円。

■弘前チェリーLC■

3月10日 2R合同アクティビティ「能登半島地震支援募金活動」実施(募金総額322,064円)。呼び掛け協力L3名。

■岩木LC■

3月10日 2R合同アクティビティ「能登半島地震支援募金活動」。呼び掛け協力L2名。募金総額322,064円。

■弘前中央LC■

3月10日 2R合同アクティビティ「能登半島地震支援募金活動」実施(募金総額322,064円)。呼び掛け協力L4名。



■弘前津軽LC

3月10日 2R合同アクティビティ

「能登半島地震支援募金活動」実施
(募金総額322,064円)。呼び
掛け協力L5名。

■弘前西LC

3月10日 2R合同アクティビティ

「能登半島地震支援募金活動」実施
(募金総額322,064円)。呼び
掛け協力L2名。

■2R2Z合同
能登半島地震支援募金活動
3月10日
ヒロロ弘前さくら野百貨店弘前店

2R2Z合同アクティビティ「能登半島地震支援募金活動」がヒロロ弘前の店頭で4クラブ、さくら野百貨店弘前店前に5クラブの二カ所で行われました。



一昨年に弘前での水害があった時に他の地域から支援を頂いており、今回の募金活動には多くの会員が集まり、買い物客に募金を呼び掛けていました。小さなお子様から意気のいい高校生、そして高齢の方まで年齢に関係なく快く募金をして頂き、被災者への支援の気持ちの高さを感じました。小中高生など子供たちの募金が多かったのも印象に残っています。また「ライオンズクラブは信頼してるから」と募金をしてくれた方がいて、ますますライオンズクラブの活動に力が入ります。募金活動終了後は事務局に集まり集計したところ全部で322,064円の募金が集まりました。集まった募金は石川県金沢南LCを通して被災地の支援に使われます。

2R2Z機関誌特派員

L石戸谷 妙一

3R

■黒石LC

3月11日 陸奥新報主催「新1年生

おめでとう特集」。
協賛11,000円。

■平賀LC

3月3日 今年度も県赤十字血液セ

ンターに協力し、イオンタウン平賀センターで、献血推進奉仕活動を行った。受付者・57名、400ml採血者・51名。協力者には、ボックスティッシュ5個入り1パックと卵6個入り1ケースをお礼として差し上げた。32,400円。協力L8名。



■2023年度
黒石烏城LC

■会長アクティビティ実施

3月28日「2023年度会長アクティビティ」として黒石市へ子供たちの教育環境を支援するため

100,000円を寄贈致しました。



2023年7月に黒石烏城ライオンズクラブ第48代会長就任するに当たり、「未来につなぐ奉仕の心、地域社会とともに」をスローガンに掲げて活動しています。奉仕活動とは、人々の幸せや社会生活の向上の結果にすぐにつながるものではないと思います。会長職を通じ改めて地道な活動の大切さを実感。今回奉仕事業の一つとして、まずは普段生活している地域社会の未来を担っている子供たちの学校教育の一助になればと、学校図書の実等等に役立ててもらえるようにと考え、クラブ理事会・定例会で会員の承認を得て実施となりました。

黒石烏城ライオンズクラブ

幹事 L後藤 英輝

■田舎館LC

3月11日 3月第2例会でドネーションを獲得。事業資金獲得額5,000円。ドネーション参加L:5名。

3月21日

献血推進事業を村役場厚生課と共催で田舎館村(株)丸勝小野商事駐車場、公民館で行なった。献血協力者には高級青森地養卵2パックと栄養ドリンク1本を贈呈し、日頃の献血事業協力に対する感謝の意を表した。受付者数29名、中止者数4名。400ml×25名、採血量10,000ml。事業資金額22,580円。参加ライオン5名。労働奉仕延時間12時間。

3月25日

3月第2例会でドネーションを獲得。事業資金獲得額7,000円。ドネーション参加L:7名。

■五所川原LC

3月12日

五所川原3クラブ合同ゲーム例会において、集まった能登半島地震チャリティ募金57,000円を334-D地区3R3Z穴水ライオンズクラブへ送金。

3月22日

MJF1,000_{ドル}献金1名(150,176円)、100_{ドル}献金1名(15,018円)、20_{ドル}献金51名(153,204円)送金。

■五所川原東日流LC

3月21日

五所川原3クラブ合同

ゲーム例会において、集まった能登半島地震チャリティ募金57,000円に当クラブより80,000円をプラスし、137,000円を334-D地区3R3Z穴水ライオンズクラブへ送金。

■五所川原中央LC

3月12日

五所川原3クラブ合同ゲーム例会において集まった能登半島地震チャリティ募金57,000円を334-D地区3R3Z穴水ライオンズクラブへ送金。

■つがるLC

3月

3R3Z献血奉仕&ボウリング大会で、献血した方にトイレトペーパーをプレゼント(30,000円分)。
・ボウリング大会でのドネーション6,000円はLCIFに送金予定。
・成分献血1名1回。

■中泊LC

3月17日

3R3Zクラブ合同献血奉仕として献血協力者へ粗品提供した。参加L2名、粗品代10,000円。

3月19日

中泊町教育委員会、教育長へ中泊町管内4小学校の新学期児童へ50本、五所川原市立相内小学校へ5本反射付き学童傘を寄贈した。参加L2名、40,920円。

4R

■三沢LC

3月6日

第3回献血運動・三沢市役所ロビーにて実施、参加L10人(400ml:105人)。採血者には、卵10個入り1パック贈呈。

■十和田おいらせLC

3月16・17日

「第29回十和田おいらせライオンズクラブ杯争奪中学校バスケットボール大会」開催。場所・十和田市総合体育センター、十和田市立三本木中学校。試合開始9時。協力金150,000円。参加L10名。参加校数・男子参加校16校186名、女子参加校16校183名(参加選手合計369名)
*結果:男子の部・優勝〓青森市立造道中学校、女子の部・優勝〓十和田市立三本木中学校。



当クラブの青少年健全育成事業として開催。また今大会はコロナ禍あけ5年ぶりの開催となり県内の中学校32校369名の生徒が熱戦をくりひろげました。

3月16日

「敬老奉仕事業タオル収集活動」実施。内容:第29回十和田おいらせライオンズクラブ杯争奪中学校バスケットボール大会出場中学校に、敬老奉仕事業の趣旨と奉仕の精神を広く伝えたところ、各校PTA様よりバスタオルやフェイスタオルなどたくさんのおタオルが集まりました。尚、現在もクラブ会員がタオル収集活動を実施中。6月下旬に老健施設「湖楽園」に寄贈いたします。

3月16日

薬物乱用防止啓発活動実施。内容:第29回十和田おいらせライオンズクラブ杯争奪中学校バスケットボール大会の会場へのぼり旗を立て、薬物乱用防止のキャンペーンを行いました。大会出場中学校の児童や保護者へ薬物乱用防止のPRとしてパンフレット配布を行いました。

■むつLC

3月20日

能登半島地震復興支援チャリティコンサートを開催。事業費218,000円、事業収益(募金)85,812円。

※詳細は機関誌6頁に記載

5 R

■八戸LC

3月21日 レモネードスタンド収益金

100,000円を小児がんの子ども・家族のサポーター」ともしびプラス」へ寄付。

3月21日 1年間収集したペットボトルのキャップ約120kgをボランティア団体エコちゃんクラブに寄贈。発展途上国の子どもたちへのワクチン代に役立てられる。

3月26日 能登半島地震支援の為1月28日に八食センターで実施した募金全額を334-D地区(石川県)キャビネット事務局に送付。314,078円。

3月26日 三社大祭で行ったチャリティー屋台の収益金より薬物乱用防止普及運動「ダメ。ゼッタイ。」に国連支援金として50,000円送付。

3月26日 ヘアドネーション1名分をキャビネットへ送付。

■八戸三八城LC

3月16日 CN45周年記念事業アクティビティ「八戸市」子どもファースト事業」への協力、無料複合遊具「三八城公園への設置」贈呈。600,000円。

3月28日 八食センターで献血運動を実施しました。献血受付32名(採血28名、中止4名) 400ml×28名＝11,200ml。
協力お礼品・17,500円(鉢植えお花35鉢)先着の方々へプレゼント。参加17人。



3月30日 青森労災病院へ電動ベット導入に寄付30,000円。

■三戸LC

3月 ヘアドネーションにご協力頂きました(大山優音様、佐々木京子様、小川千恵子様)。

3月 南部町・三戸町・田子町で4月に入学する新小学一年生へ図書カード(1,000円分/人)を寄贈しました。

※163,520円(図書カードと包装の代金)。

■八戸きれい海LC

3月4日 能登半島地震支援金としてLCIFへ30,000円送金。

■八戸中央LC

3月29日 エコキャップ推進協会へ、ペットボトルキャップ1箱を送付(医療用物資の購入などに役立てている)。

■八戸東LC

3月13日 第70回年次大会LCIF人道支援「平和への祈り」の協賛金として、法人1口、個人2口計9,000円を送金。

環境にやさしい工事と廃棄物の再生資源化を目指します

建設リサイクル対応企業・特定建設業

株式会社 庄司興業所

代表取締役

キャビネット幹事 L 庄 司 肇 (青森まほろばLC)

〒039-1107 八戸市櫛引字井ヶ月1-44

TEL 0178-27-1328 ・ FAX 0178-27-3576

[URL] <https://www.syouji.jp>

金属と自動車の総合リサイクル業 優良認定産業廃棄物収集運搬・中間処理・処分業



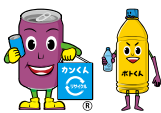
株式会社 青森資源

～ 限りある資源を大切に ～

2023～2024 キャビネット会計

代表取締役 L 加賀谷 栄徳 (青森まほろばLC)

〒030-0955 青森県青森市大字駒込字桐ノ沢121-3
TEL 0120-8919-82 / FAX 017-741-5256



カンくん、ボトくんは、青森資源のオリジナルキャラクターです。



メルビン・ジョーンズ・フェロー献金



送金日	氏名	所属LC	献金額(円)	回数
3月14日	L木村知紀	青森ZERO	150,176	2
3月19日	L山内竜一	弘前東奥	150,176	5
3月22日	L岡田 殉	五所川原	150,176	6
3月22日	L田名部智之	八戸	1,952,277	54
3月27日	L大矢 進	青森まほろば	750,876	22
3月27日	L高田 剛	青森まほろば	150,176	5
3月28日	L福士秀文	弘前東奥	150,176	2

LCIF献金クラブ



送金日	クラブ名	献金人数	献金額(円)
3月14日	青森ZERO LC	21	63,084
3月14日	八戸白鷗LC	16	48,056
3月19日	下北ネクストLC	24	18,024
3月22日	五所川原LC	51	153,204

LCIF100キャンペーン献金



送金日	氏名	所属LC	献金額(円)
3月1日	L乙部秀義	青森八甲	15,018
3月1日	L菅原博充	青森八甲	15,018
3月14日	L嶋津宏之	青森八甲	15,018
3月14日	L原子靖民	青森八甲	15,018
3月22日	L岡田 殉	五所川原	15,018

お探しの物件見つめます!

株式会社 フジタ不動産

代表取締役 L 藤田 鉄哉 <むつLC>
第二副地区ガバナー・LCIF副コーディネーター

〒035-0061 むつ市下北町5-17
TEL 0175-23-0909 ・ FAX 0175-23-0910
e-mail : yu1001me@eagle.ocn.ne.jp

350年の伝統を受け継いで

有限会社 二唐刃物鍛造所

高級刃物製造販売・建築鉄骨設計施工・金物工事一式

代表取締役
第一副地区ガバナー
GLTコーディネーター
L 吉澤 俊寿
(弘前津軽LC)

〒036-8245 青森県弘前市金属町4-1
TEL.0172-88-2881・FAX.0172-88-2882 URL https://nigara.jp/

カーショップ日向有限会社
カーセブン八戸小田店

〒039-1160 八戸市小田1丁目5-13
TEL0178-28-0075 携帯090-3754-8550

5R1Z ゾーン・チェアパーソン
代表取締役 L 日向 俊男
(八戸城北LC)

無料査定・買取も致します。

借りたい 貸したい 買いたい 売りたい

詳しくはホームページにて!

(公社)青森県宅地建物取引業協会会員
株式会社 アート不動産
2R2Z ゾーン・チェアパーソン 代表取締役 桜澤 睦子
☎0172-31-8131 弘前市本町34番地1



2024年5月2日 ご逝去
(青森はまなすLC)

岩谷 正三
(享年81歳)



物故会員

謹んで哀悼の意を表し
ご冥福をお祈り
申し上げます

332-A地区 新入会員紹介

2024年3月入会・合計13名

正会員

クラブ名	会員名 (ふりがな)	職 業	スポンサー
青 森 L C	佐藤 恵子 (さとう けいこ)	飲食業	L 佐藤 輝美
青森まほろばLC	鳥谷部 繁次郎 (とりやべ しげじろう)	仮設リース業	L 大矢 進
青森ねぶたLC	葛西 恵 (かさい めぐみ)	保険業	L 豊川 民男
黒石烏城LC	鎌田 慎吾 (かまだ しんご)	建設業法面工	L 加藤 正彦
大 間 L C	熊谷 恵太郎 (くまがい けいたろう)	(株)熊谷商事	L 小浜 年高
八戸ゴルフLC	赤坂 洋次 (あかさか ひろつぐ)	足場屋	L 田中 裕伸
八戸ゴルフLC	村田 伸 (むらた しん)	やきとり屋	L 田中 裕伸
八戸ゴルフLC	西澤 元 (にしざわ はじめ)	間仕切り	L 田中 裕伸
八戸ゴルフLC	関 武志 (せき たけし)	中古車販売	L 田中 裕伸
五戸お祭りLC	小村 彰夫 (こむら あきお)	製造業	L 三浦 浩

賛助会員

クラブ名	会員名 (ふりがな)	職 業	スポンサー
青森はまなすLC	平田 千賀子 (ひらた ちかこ)		L 山本 恵子
青森まほろばLC	加藤 洋平 (かとう ようへい)	建設機械レンタル	L 大矢 進

家族会員

クラブ名	会員名 (ふりがな)	スポンサー
黒石烏城LC	鎌田 那美子 (かまだ なみこ)	L 鎌田 慎吾

332-A地区会員動向 ServannA(基本集計表)による LC数/64 2024年3月31日付

R	Z	クラブ名	2月末	3月末	内家族会員	内賛助会員	増減
1	1	青森	49	50	6	4	1
		青森うとう	33	33	10	5	0
		青森はまなす	28	28	0	2	0
		青森かもめ	16	16	0	0	0
		青森まほろば	53	55	9	8	2
		青森ねぶた	35	36	0	4	1
		青森ZERO	27	27	1	4	0
		青森BLUE	17	17	0	0	0
		青森ネクストリーダー	24	24	0	0	0
	小計	282	286	26	27	4	
	2	青森中央	41	41	3	0	0
		青森八甲	29	29	4	0	0
		青森みちのく	17	17	3	2	0
		青森外ヶ浜	20	20	0	1	0
		青森縄文	14	14	2	1	0
		青森みらい	28	28	4	2	0
		ひらないDream	30	30	8	0	0
		青森Ocean	26	26	1	0	0
小計		205	205	25	6	0	
合計	487	491	51	33	4		
2	1	弘前	87	87	27	7	0
		弘前東奥	60	59	19	2	-1
		弘前SDGs	24	24	6	0	0
		弘前ALERT	21	21	6	0	0
		小計	192	191	58	9	-1
	2	弘前チェリー	43	43	9	2	0
		岩木	18	18	3	0	0
		弘前中央	17	17	3	3	0
		弘前津軽	42	42	5	2	0
		弘前西	25	23	7	1	-2
小計	145	143	27	8	-2		
合計	337	334	85	17	-3		
3	1	黒石	45	45	8	0	0
		平賀	38	38	11	2	0
		黒石烏城	90	92	33	0	2
		田舎館	13	13	0	0	0
		小計	186	188	52	2	2
	2	五所川原	66	66	4	9	0
		鶴田	30	30	0	0	0
		深浦	5	5	0	1	0
		五所川原東日流	35	35	0	0	0
		五所川原中央	28	28	4	1	0
小計	164	164	8	11	0		

R	Z	クラブ名	2月末	3月末	内家族会員	内賛助会員	増減	
3	3	つがる	22	22	0	0	0	
		鱈ヶ沢	26	26	6	0	0	
		中泊	22	22	2	0	0	
		小計	70	70	8	0	0	
	合計	420	422	68	13	2		
	4	1	三沢	36	36	8	1	0
			十和田	41	41	10	5	0
			十和田稲生	19	19	5	4	0
			野辺地	11	11	3	1	0
			十和田湖	17	17	5	2	0
十和田おいらせ			25	25	1	5	0	
小計		201	201	49	19	0		
2		むつ	61	61	18	8	0	
		東通	31	31	11	0	0	
		大間	15	16	4	1	1	
	むつみらい	10	10	2	0	0		
下北ネクスト	27	27	0	0	0			
小計	144	145	35	9	1			
合計	345	346	84	28	1			
5	1	八戸	66	65	6	3	-1	
		八戸三八城	23	22	2	1	-1	
		八戸城北	30	30	8	2	0	
		八戸うみねこ	57	57	2	0	0	
		三戸	27	26	1	5	-1	
		八戸きれい海	28	28	3	0	0	
	八戸ゴルフ	34	38	0	0	4		
	八戸工大ばらば	21	14	0	0	-7		
	小計	286	280	22	11	-6		
	2	八戸中央	54	52	7	4	-2	
八戸白鷗		20	20	2	2	0		
八戸まべち		9	9	0	0	0		
八戸東		53	52	14	0	-1		
五戸お祭り	15	16	0	0	1			
八戸田名部組	21	21	0	0	0			
小計	172	170	23	6	-2			
合計	458	450	45	17	-8			
総計	2,046	2,042	333	108	-4			



エコ解体と廃棄物処理のプロフェッショナル
大矢建設工業株式会社

2023~2024 332-A地区ガバナー GATファシリテーター
 代表取締役 大矢 進

- 本社：青森県青森市大字野沢字川部63番地
- 処分場：青森県青森市大字野沢字川部1-1外
- 荒川事務所：青森県青森市大字荒川字品川1126-1
- 盛岡営業所：岩手県盛岡市南大通3丁目4-19
大矢建設工業株盛岡ビル4F

○事業内容/土木工事・解体工事・産業廃棄物処理・収集運搬
 ○販売品目/再生砕石・木材チップ・再生砂・RPF・再生土
 ■代表Tel：017-739-5205 ■代表Fax：017-739-6848
 ■HP：<http://www.ooyaken.co.jp/> ■E-mail：ooya-info@ooyaken.co.jp



編集後記

編集長の独り言

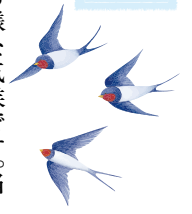
季節は、初夏を思わせる様な気候です。当5月号発刊の頃には当地区の年次大会も終えて、次期へのご準備が進められている事と思います。皆様お疲れ様です。

今回の表紙は、「こども食堂・子ども夢チャレンジ基金・沢田小学校・法興小学校・西小学校へ寄付金贈呈」が表紙を飾りました。食料支援・青少年健全育成支援に複数の箇所へ寄付金が贈呈されご活用される素敵なアクティビティです。今後も継続アクティビティとして期待したいと思います。

次に、クローズアップ・アクティビティは、「募金活動&チャリティーコンサート」と「ヘアドネーション断髪式」を掲載しております。能登地震募金活動とマルシェにプラスされましたクラブ・メンバーの参加によるチャリティーコンサートと創意工夫された災害支援アクティビティとクラブ・メンバーのご息様のご協力によるヘアドネーションの小児がん支援アクティビティです。皆様、お疲れ様です。

そして、L岡田LCIFコーディネーターの「歴史に学ぶ」寄稿も第3、4回ガバナー諮問委員会(Aラートセミナー)お花見の会、青森ネクストリーダーライオンズクラブ、八戸田名部組ライオンズクラブ認証状伝達式、CLUBACTIVITYと掲載しております。皆様、お疲れ様です。

最後に、当月は7名の入会を頂きました。有難うございます。今期末迄の活動をお願いし、編集後記といたします。



IT・機関誌委員長

L菊池 剛志

URL <https://lions332a.jp/>

スマホやタブレットでQRコードをスキャン!!



地区ホームページで機関誌をご覧いただけます!

●●● 広告募集 ●●●

ライオンみちのく誌の広告を募集しております。ご協力お願いします。

A	広告サイズ 46mm(タテ)×57mm(ヨコ)	料金	3,000円
B	広告サイズ 46mm(タテ)×86.5mm(ヨコ)	料金	5,000円
C	広告サイズ 46mm(タテ)×175mm(ヨコ)	料金	10,000円

※掲載希望の方はキャビネット事務局へお申し込みください。

Realize Your Future — 彩りのある未来へ —

不二印刷工業株式会社

環境推進工場 第1132(2)号

IT・機関誌委員

代表取締役 L 澤田 義治 (青森LC)

〒030-0902 青森市合浦一丁目10番16号
tel. 017-741-5439 fax. 017-741-2541
<http://fujiinsatu.com>
web@fujiinsatu.com (代表アドレス)

ライオンズクラブ国際協会332-A地区
キャビネット事務局

Lion^{みちのく} ライオンみちのく編集局

〒030-0801 青森県青森市新町2-8-26 県火災あおもりビル4F
TEL.017-718-8121・FAX.017-718-8122
E-mail cab-332a@abeam.ocn.ne.jp

総合建設業 一級建築士事務所
ビルも、住宅も・・・やさしい空間づくりを

株式会社 **黄金工務店**
KOGANE

代表取締役 L 黄金崎 勉 (青森LC)
IR2Z ゾーンチェアパーソン
専務取締役 L 黄金崎 亨 (青森みらいLC)
〒030-0911 青森市造道二丁目10番17号
TEL (741)8451(代) FAX (742)5218

信頼と共に80年
特定建設業

株式会社 **西村組**
NISHIMURAGUMI

GLT副コーディネーター/国際協調・国際平和ポスター委員長 /キャビネット副幹事
代表取締役 L 太田 浩幸 (弘前津軽LC)
〒036-8054 弘前市大字田町三丁目2番地1
TEL 0172-32-2468 FAX 0172-32-2460
URL <https://www.nishimuragumi.jp>

総合防水工事

日新建工株式会社

東北支店
NISSHIN KENKO CO., LTD

青森出張所
所長 L 出町 時彦 (青森LC会長)
〒030-0802 青森市本町4丁目2番16号 (ヤマイシ本町マンション1F)
TEL.017(762)7495 FAX:017(762)7496
E-mail t.demachi@nisshin-kenko.co.jp
携帯.090-6220-0394

株式会社 **鳴海石材**
narumi

常務取締役
SCP・FWTコーディネーター
L 鳴海 ひとみ (青森まほろばLC)

〒038-0021 青森市安田近野27-4
TEL:017-766-4737 FAX:017-766-4831
<http://www.narumisekizai.com>

いつもニコニコ We Serve

(株)MKコーポレーション

キャビネット副幹事
代表取締役 L 遠藤 浩一 (青森中央LC)

〒038-0031
青森市大字三内字沢部438-8
TEL 017-718-2108

国際興業グループ

ホテル青森

献血・糖尿病教育委員長
取締役管理本部長 L 松橋 光浩 (青森はまなすLC)

〒030-0812 青森県青森市堤町1丁目1-23
tel.017-775-4141 fax.017-773-5201

ライオンズクラブ国際協会332-A地区キャビネット事務局 ライオンみちのく編集局
〒030-0801 青森県青森市新町2-8-26 県火災あおもりビル4F TEL.017-718-8121 FAX.017-718-8122

2024.5.1 発行
MICHINOKU MONTHLY
<https://lions332a.jp/>

